

ライフ

生きることは、表現すること

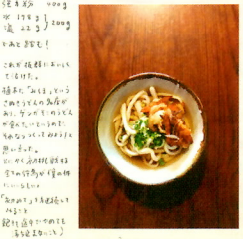
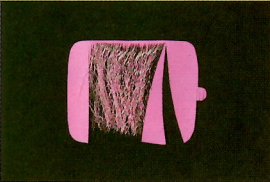
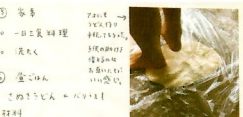


熊本の「自撮りおばあちゃん」こと西本喜美子

バリバリ、
生きとるよ！

超高齢化社会を迎える現代の日本においては、誰もがいずれ、身体的・精神的な弱者になり、少数派になり得ます。それまで普通、多数派だと思っていた自分が、そういった場面に直面する時に、私たちは、どのような態度や生き方をしていくのでしょうか？

本展では、障がいや加齢、そこから生まれる困難さと向き合い、またそこに注目しながら、日々制作を続ける、11組の現代アーティストからロボット研究者、そして、それを支える人までを含めてご紹介します。



上から：豊橋技術科学大学 ICD-LAB 《弱いロボット》、渡邊義紘 《折り紙の動物たち》 photo by shiraki、松本寛康 《サグラダファミリア》 熊本市現代美術館蔵、大山清長 《白馬》 一般社団法人金陽会蔵、藤岡祐機 《無題》(切り紙)、坂口恭平 《cook》 2019年6月16日

研究者トーク

「弱いロボット」だからできること

4月11日(土) 14:00-15:30

5月16日(土) 14:00-15:30

●いずれもホームギャラリー ●参加無料

講師：岡田美智男、大島直樹(豊橋技術科学大学/出品ロボットの制作ラボ[ICD-LAB]主宰)ほか AIなどのテクノロジーが進化する社会における「弱いロボット」の可能性についてお話します。

片山真理アーティスト・トーク

4月12日(日) 14:00-15:30

●ホームギャラリー ●参加無料

講師：片山真理(出品作家) 装飾を施した義足等を使用するセルフポートレートで知られ、国内外で活躍する同氏が近作について語ります。

キュレーター・トーク

「金陽会のこれまでとこれから」

4月26日(日) 14:00-15:30

●ホームギャラリー ●参加無料

講師：蔵座江美(ヒューマンライツふくおか理事) 当館学芸員時代から国内外のハンセン病療養所や、菊池恵楓園絵画クラブ金陽会作品の調査・展示を続ける同氏に、近年の活動について語っていただきます。

ファミリー・トーク

「家族からみたアーティストたち」

5月2日(土) 14:00-15:30

●ホームギャラリー ●参加無料

支援学校時代に当館の開館記念展に参加し、アーティストとしての道を歩み始めた藤岡祐機氏と渡邊義紘氏のご家族に、日々の制作や生活の様子についてうかがいます。

西本喜美子トークショー

5月5日(火・祝) 14:00-15:30

●ホームギャラリー ●参加無料

講師：西本喜美子(出品作家)、西本和民(遊美塾主宰) 熊本の「自撮りおばあちゃん」として知られる同氏と、長男で写真の師でもある和民氏が、写真の魅力や、ライフスタイルについて楽しく語ります。

会期中の主なイベント

編集者トーク

「受け身の人」

5月24日(日) 14:00-15:30

●ホームギャラリー ●参加無料

講師：白石正明(医学書院「シリーズケアをひらく」編集者)

『弱いロボット』『坂口恭平躁鬱日記』の担当編集者でもある同氏に、お二人との出会いやその魅力について語っていただきます。

ゲスト：坂口恭平(出品作家/予定)

トーク&ワークショップ

写真は頭で撮る！

目からウロコの写真教室

6月6日(土) 14:00-17:00

●ホームギャラリー ●参加無料 ●要予約

講師：西本和民(遊美塾主宰)

「自撮りおばあちゃん」の師であり息子。有名ミュージシャンのジャケット写真などを多数手がける同氏に、初心者からベテランの方まで楽しめる写真のコツを教えていただきます。

※カメラやスマートフォンをご持参ください。

その他のイベント

プレママ&ファミリーツアー

4月25日(土) 10:30-11:10

●対象：0-6歳の子どもと大人、妊娠中の方とその家族や友人の方 ●展覧会場 ●定員7組

●要展覧会チケット ※電話での事前予約が必要です。

担当学芸員による「ライフ」

レクチャー・カレッジ

5月9日(土) 14:00-15:30

●ホームギャラリー ●参加無料

ギャラリーツアー

4月19日(日) / 5月31日(日) / 6月7日(日)

14日(日) 15:00-15:40

●展覧会場 ●要展覧会チケット

※直接会場へお越しください。

お申し込み・お問い合わせは 熊本市現代美術館 TEL 096-278-7500